

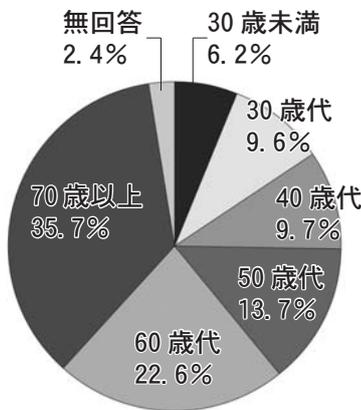
市民意識調査の結果を 報告します

砂川市第6期総合計画 市民アンケート



砂川市では、平成23年度に今後10年間のまちづくりの指針として砂川市第6期総合計画を策定し、さまざまな施策を進めてきましたが、平成27年度をもって半分の5年間を終えました。

今回、中間年評価として市民がこの5年間の施策をどのように評価し、将来のまちづくりにどのような意見や要望を持っているか等の調査を行いましたので、主な内容をお知らせします。



回答者の年齢

市民アンケートは、全回答者627人中70歳以上が224人(35・7%)と最も多く、続いて60歳代が142人(22・6%)、50歳代が86人(13・7%)と続きます。反対に30歳未満の若い世代は39人(6・2%)にとどまるなど、年代が高い順に回答者が多くなっています。

回収結果

- ◆対象 市内に居住する満18歳以上の男女1,540人(無作為抽出)
- ◆調査方法 郵送による配付・回収
- ◆調査期間 5月25日～6月15日
- ◆回収率 40.7%(627人)

※ 各グラフの構成比は小数点第二位を四捨五入しているため、その合計は100%にならない場合があります

表1 各段階のポイント

満足度	ポイント	重要度
満足	5	重要
やや満足	4	やや重要
どちらともいえない	3	どちらともいえない
やや不満	2	あまり重要ではない
不満	1	重要ではない

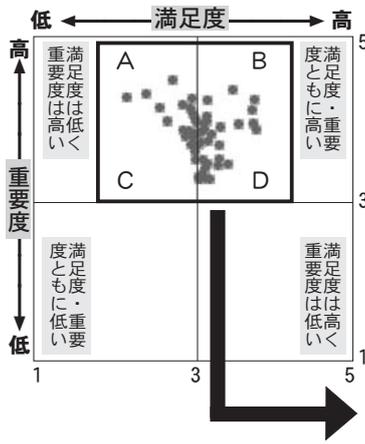
「満足度」が低く「重要度」が高ければ、その施策は市民ニーズが高い施策だといえます。また、「満足度」が高く「重要度」が低ければ、その施策は比較的現状のままでよいと思われる施策といえます。

今回のアンケートでは、第6期総合計画の砂川市のまちづくり(施策)に関する51項目について、市民の皆さんが思う現在の「満足度」と今後の「重要度」をお聞きしました。

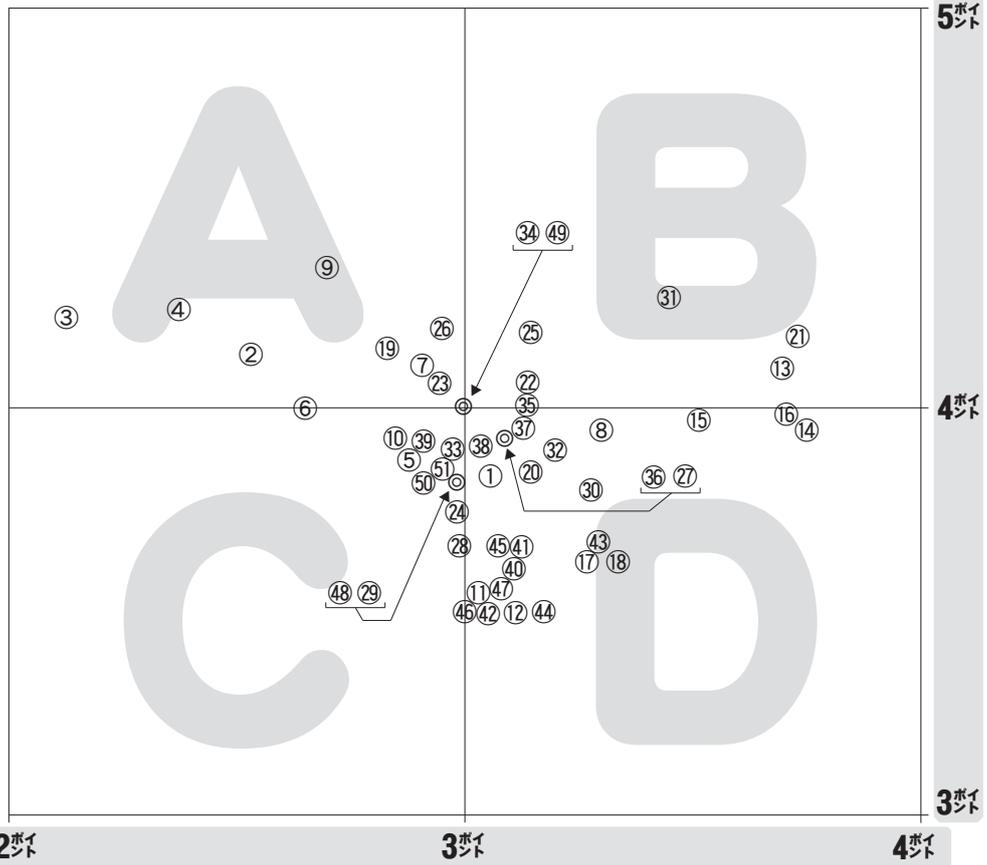
施策ごとに5段階に分けて評価してもらい、表1のとおりポイントを付けて得点化し、平均値を求めました。その「満足度」と「重要度」を散布図に表したものが図1です。

①まちづくりの満足度・重要度

図1 満足度・重要度の散布図



拡大図



全体的に見ると、重要度はいずれの項目も中央値(3ポイント)を超えていますが、満足度は19項目が中央値に達していません。
右の図は、散布図の四角で囲った部分を拡大したものです。

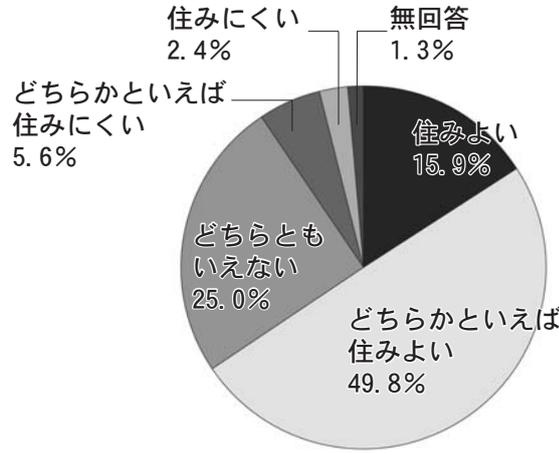
分類	番号	項目	エリア	満足度ポイント	重要度ポイント
産業	①	農林業における生産力・ブランド力の向上	D	3.05	3.82
	②	地元企業の育成と活性化と企業の誘致	A	2.53	4.12
	③	商店街の活性化と中心市街地のにぎわい	A	2.13	4.22
	④	雇用の確保・拡大と労働環境の充実	A	2.37	4.25
	⑤	観光産業の発展やイベントの充実	C	2.87	3.87
	⑥	砂川の知名度アップ	A	2.64	4.01
生活環境	⑦	買い物の便利さ	A	2.95	4.07
	⑧	生活道路の整備状況	D	3.30	3.95
	⑨	冬の除雪状況	A	2.70	4.36
	⑩	公共交通機関の利用のしやすさ	C	2.84	3.93
	⑪	情報通信ネットワークの環境の充実	D	3.03	3.50
	⑫	公営住宅の整備状況	D	3.11	3.51
	⑬	良質な水道水の安定供給	B	3.70	4.10
	⑭	公共下水道の整備	D	3.76	3.94
	⑮	河川などの災害を未然に防ぐ環境整備	D	3.53	3.98
	⑯	ごみの減量化やごみ処理施設の整備	D	3.71	3.99
	⑰	公園などの整備や利用のしやすさ	D	3.27	3.62
	⑱	緑化の取り組みによる美しい景観づくり	D	3.39	3.63
	⑲	交通安全対策	A	2.83	4.15
	⑳	環境汚染などを防ぐ公害対策	D	3.14	3.83
	㉑	消防・救急体制の充実	B	3.73	4.19
	㉒	地震や風水害などへの防災対策	B	3.13	4.05
	㉓	犯罪の未然防止対策	A	2.92	4.12
	㉔	消費者保護のための相談体制の充実	C	2.98	3.74

分類	番号	項目	エリア	満足度ポイント	重要度ポイント
保険・医療・福祉	㉕	高齢者福祉の充実	B	3.14	4.19
	㉖	児童福祉・子育て支援の充実	A	2.95	4.20
	㉗	障害者福祉の充実	D	3.10	3.94
	㉘	生活困窮者支援の充実	C	2.99	3.67
	㉙	地域における福祉支援体制づくり	D	3.02	3.81
	㉚	健康づくり事業など保健活動の推進	D	3.28	3.80
	㉛	医療体制の充実	B	3.45	4.28
	㉜	国民健康保険制度の運営	D	3.19	3.90
	㉝	国民年金制度の周知・推進	C	2.97	3.90
	㉞	介護保険制度の充実	A	2.98	4.03
教育	㉟	高齢者医療保険制度の充実	B	3.13	4.01
	㊱	幼児教育環境の充実	D	3.08	3.93
	㊲	小中学校教育の充実	D	3.10	3.99
	㊳	心身に障害を持つ児童の就学支援の充実	D	3.03	3.91
	㊴	高等学校教育の促進	C	2.91	3.92
	㊵	生涯学習環境の充実	D	3.11	3.60
	㊶	スポーツ・レクリエーション施設の充実	D	3.13	3.64
	㊷	スポーツ活動への支援	D	3.05	3.50
	㊸	図書館などの学習施設の充実	D	3.29	3.68
	㊹	芸術や文化に親しむ施設や機会の充実	D	3.17	3.50
市民参加など	㊺	市民参加による、まちづくりの推進	D	3.08	3.67
	㊻	男女が共に社会参画できる環境づくり	D	3.03	3.52
	㊼	コミュニティ活動に必要な環境整備	D	3.07	3.55
	㊽	効果的で効率的な行政運営	C	2.97	3.82
	㊾	計画的で健全な財政運営	D	3.00	4.00
	㊿	民間活力導入による、まちづくりの推進	C	2.93	3.81
51	近隣市町との連携強化	C	2.96	3.86	

※ 各項目のA～Dは、上のグラフのエリアを示していますので、参考にご覧ください

② 砂川は住みやすいですか

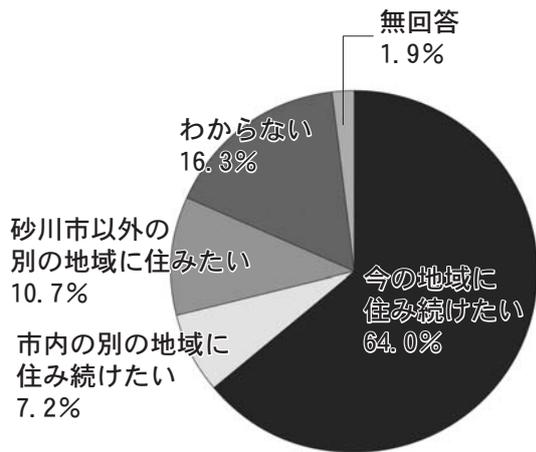
砂川市の住みやすさに関する問いでは、「住みよい」(15・9%)、「どちらかといえば住みよい」(49・8%)を合わせると、65・7%の人が砂川市を住みよいと考えています。



③ これからも砂川に住みたいですか

今後とも砂川市に住み続けるとした方は、「今の地域に住み続けたい」、「市内の別の地域に住み続けたい」を合わせると71・2%となりました。7年前に実施した同様の調査では74・3%でしたので、市民の定住したいという思いは、あまり変化が

ないといえます。年代が高くなるほど今後とも砂川市に住み続けたいと考える人が多いようです。



④ 砂川の将来像として、どのようなまちを望みますか

市民が望む砂川の将来像についてお聞きしました。全世代を通して安心・安全

市民 (全世代)	
1位	治安のよいまち
2位	高齢者などにやさしい福祉のまち
3位	産業が盛んなまち
4位	安心して医療が受けられるまち
5位	出産や子育てがしやすいまち

	30歳未満	30歳代	40歳代
1位	治安のよいまち	出産や子育てがしやすいまち	産業が盛んなまち
2位	緑や公園を大切にすま	治安のよいまち	出産や子育てがしやすいまち
3位	出産や子育てがしやすいまち	安心して医療が受けられるまち	治安のよいまち
	50歳代	60歳代	70歳以上
1位	治安のよいまち	産業が盛んなまち	高齢者などにやさしい福祉のまち
2位	高齢者などにやさしい福祉のまち	治安のよいまち	安心して医療が受けられるまち
3位	出産や子育てがしやすいまち(同率)	高齢者などにやさしい福祉のまち	治安のよいまち

な暮らしのため、「治安のよいまち」や「出産や子育てがしやすいまち」、「高齢者などにやさしい福祉のまち」を望んでいる声が多くみられました。特に「治安のよいまち」についてはどの年代でも上位3位までに入っているほか、「出産や子育てがしやすいまち」については30歳

未満から50歳代までどの年代でも上位に入っており、幅広い年代が望んでいる将来像であることが伺えます。年代別にみると、「高齢者などにやさしい福祉のまち」については50歳代から70歳以上の年代で上位3位までに入っているほか、40歳代と60歳代では「産業の盛んなまち」という回答が1位になっています。

今回行ったアンケートは、第6期総合計画の期間が満了する平成32年度までの施策推進の参考とするものです。皆様の声を受け、今後の施策に反映させていきたいと考えています。アンケートにご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



※ 今回掲載したものはアンケートの一部です。すべての結果は市役所情報公開コーナーおよび市ホームページで公開しています

◆ 詳細 企画調整係 ④ 2121